

未来に響く Vol.10 エコ・ワード

ニュースで耳にする環境「ワード」。
明日への行動につなげてみよう。

問 環境政策課 / Tel674-7486

問題 「RE100」の正しい意味はどれ？

- A 企業が事業活動で使用する電気を100%再生可能エネルギーで賄うこと
- B 各家庭が使用する電気を100%再生可能エネルギーで賄うこと
- C 再生可能エネルギーにより発電した電気を繰り返し利用すること

答え A 企業が事業活動で使用する電気を100%再生可能エネルギーで賄うこと

解説

RE100とは、「Renewable Energy 100%」の略称で、「アールイーひゃく」と読みます。Renewable Energy は日本語で再生可能エネルギーのことを指し、企業が事業活動で使用する電気を太陽光発電システムや風力発電システムなどの再生可能エネルギーで100%賄う取り組みを言います。

環境価値を考える

化石燃料から作られる電気も、再生可能エネルギーから作られる電気も同じように使うことができます。しかし、再生可能エネルギーから作られる電気には二酸化炭素を排出しないという環境価値があります。

地球温暖化が進む現代では、環境負荷の少ない新しいエネルギーシステムへの移行が不可欠です。



私たちができること

- 再生可能エネルギーの必要性を理解する
- 再生可能エネルギーで発電した電気が使えるような料金プランへ切り替える
- 太陽光発電システムを設置する
- 家電の使い方を工夫して節電し電気の無駄遣いを減らす

芝生遺跡

安満遺跡公園の開園もあり、高槻市の弥生時代の遺跡といえば「安満遺跡」がまずあがると思います。一方で同じ弥生時代の遺跡で過去に大きな発掘調査を行いつつも、あまり取り上げられていない遺跡もあります。

市の総合スポーツセンターがある芝生地域には、今から1900年前の弥生時代後期に発展した芝生遺跡というムラがありました。この場所は淀川にも近く、洪水の影響を受けやすい土地でした。そのため、ムラは周囲に比べて小高い場所を選んで作られています。

こうした災害に遭いやすい場所に、なぜ人々は住んだのでしょうか。

ヒントとなるのは、芝生遺跡では、北摂以外で作られた土器がほかの集落に比べて多く出土することです。他地域で作られた土器があるということは、それに伴って物や人が移動してきたことも推測できます。ほかにも広域にわたる交易・交流を示す資料が発見されているため、もしかすると地の利

を生かした弥生時代の物流センターのようになっていたのかもしれませんが。

現在の芝生地域も住宅街を中心に物流倉庫が広がります。1900年前にも現在と共通する風景があったと考えると、感慨深いものがありますね。

(今城塚古代歴史館)



芝生遺跡の発掘調査



芝生遺跡から出土した土器

たかつき歴史アラカルト 101